

令和2年度 第1回 土地改良研修会

主催 (一社) 北海道土地改良設計技術協会

農業農村工学会技術者継続教育機構 認定プログラム申請中

本年度第1回土地改良研修会では、ポスト・コロナ時代の日本農業は、AI、ロボットなど最先端の技術を用いつつ、データを徹底的に活かすデータ農業の時代が到来するとして、著書に「データ農業が日本を救う」で知られる農業ジャーナリストの窪田 新之助 様からご講演頂きます。

また、協会会員による最新の研究成果の発表を企画しました。

北海道の農業農村整備事業に携わる技術者や関係の皆様には、大変有意義な内容と考えております。多数の皆様のご参加を期待しております。

記

日 時 令和2年10月22日(木) 13:30~16:30
場 所 京王プラザホテル札幌(札幌市中央区北5条西7丁目)
3F 雅の間 TEL 011-271-0111

《プログラム》

開会挨拶 (一社) 北海道土地改良設計技術協会 13:30~13:35
講 演 「データ農業が日本を救う」(仮題) 13:35~14:50
農業ジャーナリスト 窪田 新之助 氏

(休 憩)

研究発表

1. 芽室川西地区におけるファームポンドの設計事例報告 石田 暢士 氏 15:00~15:30
2. 農業水利施設の改修工事に伴う環境配慮対策の検討 曾我部 浩二 氏 15:30~16:00
3. 牧草地域における区画整理設計 大井 隆宏 氏 16:00~16:30

閉 会 16:30

参加費 無 料

定 員 50名程度(申し込み期限:10月2日(金))

会場では新型コロナウイルス感染症への対策をとりますが、参加者はマスク着用(各自持参)をお願いします。なお、参加申込多数の場合は調整をお願いする場合があります。また、後日、講演内容については会員社に講演録を配布いたします。

申込先 一般社団法人 北海道土地改良設計技術協会 TEL:011-726-6038 FAX:011-717-6111